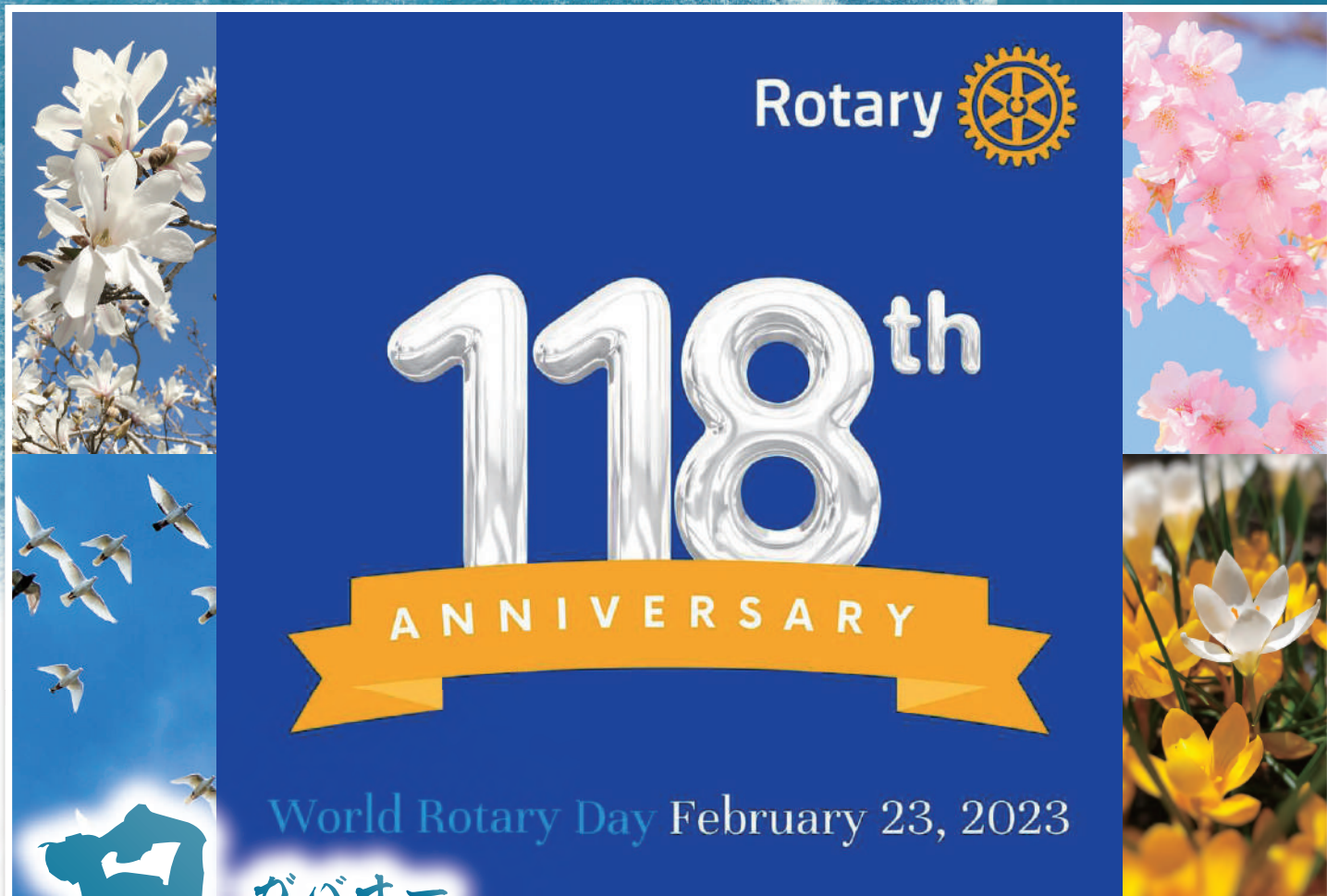


# Governor's Monthly Letter

2023  
2月号



国際ロータリー創立 118 周年記念

# 月信

ガバナー

国際ロータリー第 2570 地区 2022-23年度 ガバナー 村田 貴紀

## Contents

2022-23年度 RI会長あいさつ	2
2022-23年度 ガバナーあいさつ	3
半年を振り返って	4
ロータリーボイス紹介	6
表彰・物故・新会員紹介	7
新会員紹介・会員数報告・地区事務所	8







# 女児の エンパワメントは、 公平性以上のことを つくりだす

国際ロータリー 2022-23年度 RI会長  
ジェニファー E.ジョーンズ

先日、ウガンダのナキバレ難民居住地に滞在しました。「居住地」という名前の通り、そこで人々は自由に行き来でき、住民たちができるだけ新しい暮らしになじめるように工夫されています。このことが、この難民居住地をユニークなものにしているのです。

十数カ国から集まった少年少女たちとサッカーをしたり、紛争地域から逃れてきた女性たちと話をしたりする機会がありましたが、まさに、涙と笑いで紡がれた人生のタペストリーでした。

居住地の学校内を先生が案内してくれて、女児の教育に関する厳しい現実を教えてくださいました。ほとんどの女児は小学校を卒業しないまま家計を助けるために結婚させられます。そのような女児を見て暗たんたる思いになりました。

女児と女性のエンパワメントという私たちの仕事は、公平性を創造するというだけの話ではありません。健康や教育に関わることもあります。それに、安全性の確保に関わることもあります。アプローチは違っても、常に、基本的人権の問題なのです。

私たちには、女児と女性のエンパワメントのためにもっとできることがあります。そして、ロータリーの会員とパートナーがこの目標に向けてどのように歩んできたのか、もっと情報発信していくべきです。

ナイジェリア女性のための無利子小口融資から、女児に生理用品を提供するインドでのプロジェクトまで、人々に感動を与えるロータリーの活動には枚挙にいとまがありません。ロータリーの重点分野で何百ものプロジェクトが行われており、大きな変化をもたらしています。そして、それらが時として人の命を救う結果になることもあります。

皆で力を合わせれば、世界中の女児が日常的に直面している不公平という問題にも、対処できます。同時に、ロータリー行動グループ、ロータリー財団専門家グループ、ロータリー平和フェローなどを含むロータリーのリソースや専門家の意識を高めるためにも、これらのプロジェクトの影響を監視していかなくてはなりません。

女児と女性の人生に、良い影響を与える取り組みのストーリーを発信していくことが特に重要です。この点は、個人的に深く共感しているところです。ソーシャルメディア、地元のニュースメディア、『ロータリーの友』、そして誰かにインスピレーションを与えられる、全ての機会をとらえ、ロータリーのストーリーを共有していきましょう。

また、地域だけでなく、世界中で活動しているロータリーの会員たちとの交流を促すような情報を発信することも重要です。皆の成功事例を共有し、互いに学び合きましょう。そして、より多くの人々に誇りを持って私たちのストーリーを伝えていきましょう。

今や、ロータリーは大躍進の時代を迎えており、世界中で注目されています。女児や女性のポテンシャルが最大限に発揮できるようにロータリーが活動していけば、私たちロータリーはポジティブで持続的な変化を生み出すための会員増強とより強力なパートナーシップへの新しい道筋を切り開くことができます。この大事な取り組みのために、引き続きご協力をお願いいたします。



## ガバナーあいさつ

国際ロータリー第2570地区  
2022-23年度 ガバナー

村田 貴紀



今月は「平和構築と紛争予防」月間となります。各クラブ様では月間に合わせた活動をされていることと思います。心より感謝申し上げます。今回、様々な視点がございますが、今回はウクライナについてお話をさせて頂きたいと思っております。

ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解を推進し、紛争解決のスキルを備えた人材を育成することによって平和な世界を目指します。7000万人が追われた状況は受け入れられませんが、このような状況を改善するために、ロータリーは尽力します。

ロータリー会員として、平和は使命の礎です。地域社会での平和構築に向けて、協力することで世界的な影響を生むことを信じます。会員は、奉仕プロジェクトや支援活動、平和フェロー・奨学生への支援などを通じて、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分などが根底にある問題に取り組み、行動を起こします。

### ロータリーはウクライナに向けた支援活動を行っています。

ウクライナは、近年、内戦や国内政治の不安定な状況が続いています。このような状況に陥った国々には、多くの人々が困難な状況に陥っています。そのため、ロータリーはウクライナに向けて教育や医療などの人道的支援活動を行っています。

ロータリーはまた、地域社会のレベルでの平和構築に取り組んでいます。これは、教育や文化交流などを通じて、人々が他の文化や価値観に対する理解を深め、相互の協力と理解を推進することを目的としています。

ロータリーは、ウクライナにおいて、平和な環境の構築を推進するための活動を続けています。これによって、人々が安心して生活できる環境を実現することを目指しています。

### ロータリー会員の皆さま、皆様の行動が世界を変えることができます！

ウクライナには、内戦や政治不安定などの深刻な問題があります。しかし、それでも、ロータリーはこの国に向けて人道的支援活動を続けています。このような活動には、あなた自身の行動が重要な役割を果たします。今年度、ウクライナ支援箱を全クラブへ配布致しました。地区ウクライナ支援口座も設立しております。直接的にウクライナ支援をされているクラブ様がございましたらぜひ地区へご報告頂きたいと思っております。

ロータリーは、教育や医療などの人道的支援活動を通じて、ウクライナの人々が困難な状況から立ち直るための支援を行っています。あなたがこの活動に参加することで、ウクライナの人々に対する支援を実現することができます。

また、ロータリーは、地域社会のレベルでの平和構築にも取り組んでいます。これは、人々が他の文化や価値観に対する理解を深め、相互の協力と理解を推進することを目的としています。

皆様がロータリーの会員であることは、世界を変えることができる大きなチャンスです。皆様の行動が今、ウクライナの人々や世界に対する支援に繋がります。今すぐ、行動を起こしましょう！

## 第1グループ

### 半年の振り返り



ガバナー補佐  
田村 宏

川越西 RC

2022-2023年度第1グループガバナー補佐を務めさせて頂いております田村宏(川越西 RC)でございます。

村田貴紀ガバナーの元、本年度がスタートし、前半の半年が終わり後半の折り返しとなりました。

今年度前半を振り返りますと、ガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問、そして帝国ホテルでの地区大会、地区の各委員会のセミナーや会議など慌ただしく過ぎてゆきました。

当初、村田貴紀ガバナーのスローガンに沿ったクラブ支援、クラブ活性化に向けた各クラブへのお手伝いを一番の目標としていましたが、私自身の新たな気付きや勉強をさせていただいたことは数多くあ

りましたが、ガバナー補佐としての活動は、行き届かない十分とは言えない反省の多い半年間であります。後半の半年間につきましては、前半の反省を踏まえ、ガバナー補佐として、よりグループ内クラブへの支援、お手伝いに務めて参りたいと思っております。また、中長期的なグループ内の課題などにつきましても、次年度ガバナー補佐と情報を共有し、スムーズな引継ぎが出来るようにしたいと思っております。

力不足のガバナー補佐ですが、引き続き全力で務めさせていただきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 第2グループ

### 公式訪問・補佐訪問の感想並びに意見



ガバナー補佐  
山崎 一吉

朝霞 RC

2022~23年度の第2グループ公式訪問並びに補佐訪問は、2022年7月27日(水)開催の志木ロータリークラブ補佐訪問を皮切りに、最終となる2022年11月15日(火)開催の朝霞ロータリークラブ公式訪問までの約4ヶ月間に亘り、第2グループ全7クラブを開催させて頂きました。

公式訪問、補佐訪問共に、ガバナー、ガバナー補佐、ガバナー同行者のお迎え方法は各クラブ周知されており、気持ちよく公式訪問、補佐訪問を開催させて頂くことができました。入会3年未満の会員がいるクラブでは、ガバナーと入会3年未満の会員との懇談会を、また、和光ロータリークラブでは、ガバナーと2570和光21幸魂ロータリー衛星クラブ会員との懇談会が開催され、有意義な時間を過ごすことができました。

本年度の補佐訪問は、通常の補佐訪問の卓話に加え、予め用意をされた以下の3つのテーマ「(1)あな

たのクラブが取り組んでいきたいことは何ですか?」、「(2)(1)の話題から、もしそこに障壁があったら、何だと思えますか?」、「(3)クラブの未来に向けたビジョンをお聞かせください。」についてのクラブ協議会を開催しました。そこで気づいたことは、各クラブには、強みのある事業、誇りにしている事業がそれぞれあることが分かりました。また、本クラブ協議会開催の一方で、補佐訪問時に開催した本クラブ協議会の内容を、ガバナー公式訪問時に紹介しなかったという会員からのご意見も若干見受けられました。

会員の皆様のご協力により、無事、公式訪問並びに補佐訪問を開催させて頂きました。今回の補佐訪問時によるクラブ協議会の開催は新たなやり方として、行ってみた価値はあったと思います。今後も現状維持に拘らず、その時代に合ったより良い公式訪問、補佐訪問を検討しながら開催できればと思います。会員の皆様、大変有難うございました。

## 第3グループ

### 第3グループガバナー補佐を経験して感じたこと



ガバナー補佐  
白井 威

日高 RC

2022-2023年度第3グループガバナー補佐の職に就き8カ月を迎えました。

年度前半を振り返りますと、7、8月に入間ロータリークラブ、入間南ロータリークラブ、新狭山ロータリークラブ、狭山中央ロータリークラブ、飯能ロータリークラブ、日高ロータリークラブへのガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問で予定がびっしりと埋まった覚えがあります。各クラブを訪問する前に各クラブの年度計画書を読み込みクラブごとの特徴をつかみ訪問に備えました。

準備万端で訪問したつもりでも、なにぶん初めての経験なので緊張のあまり自分の思いがうまく伝わったのかは未だ疑問がございます。そんな心配

を抱えながらの訪問でしたが各クラブが新米ガバナー補佐を温かく迎えてくださりとても嬉しく思いました。特にニコニコボックスでは皆様が、「ようこそ白井ガバナー補佐」と歓迎してもらったことが記憶に残っております。

9月には地区大会が開催されるに当たり、8月から我々ガバナー補佐も地区大会の準備に関わる事になりロータリー三昧の生活となりました。第2570地区では初めての帝国ホテルでの地区大会ということもあり賛否いろいろありましたが良い大会となったのではと思います。

10月になると第3グループ内でのガバナー補佐訪問とガバナー公式訪問が所沢5クラブを残すだ



けとなってました。同じ市内に5つクラブがあるのに各クラブがそれぞれの特徴を持っており、クラブのカラーがまったく違うことも知りました。とても忙しい日程をこなして来ましたが経験し

てみなければ分からないことがたくさんありました。残り4カ月ありますが、年度末の国際大会までロータリーライフを楽しんで行きたいと思いません。

## 第4グループ

## 半年を振り返って



ガバナー補佐  
金井 福則

本庄 RC

2022年7月11日、第4グループガバナー補佐訪問例会が深谷ノースロータリークラブからスタートを切り、第4グループ11クラブを回らせて頂きました。そして、年度計画書を始め各書類等を拝見させて頂き、各クラブ完璧な活動されている事をあらためて感じさせて頂きました。

2023年2月18日には、第4グループ・インターシティミーティングを秩父の地、ホテル美やまにて開催、尚参加者は178名からの参加を頂きました。尚「奉仕と親睦を深めよう」をインターシティミーティングのテーマにいたしました。私は「奉仕と親睦」は車で例えると両輪だと捉えております。

国際ロータリーが目指している奉仕活動は、より

一層大きな奉仕活動を行う為には、より一層の会員同士の親睦を深める事が必要だ〜と捉えております。即ち一人で奉仕をするよりも大勢で奉仕活動を行うことにより数倍もの大きな奉仕（成果）となり得るのです（一滴の水も集まれば川になるように）

このインターシティミーティングでは、是非とも親睦の必要性を知ること、そして互いに親しみ合うことの大切さを実感させて頂きたいと思えます。さらには第4グループ全体が更に熱く絆を交わり、一丸となることで我々は大きな一枚岩となれると思っております。

また各クラブにおかれてもより一層の大きな奉仕活動だできるチームになれると確信しております。

## 第5グループ

## 2022～23年度上半期を終えて



ガバナー補佐  
新井 裕喜

羽生 RC

2022年（令和5年）7月1日に RI2570地区第五グループのガバナー補佐として活動を開始させて頂いてから早くも半年が過ぎ、中間点を折り返した形になります。

上半期を振り返り補佐としての活動を振り返りますと、これまで春に開催されることが多かった地区大会を今年度は9月22日に行いました関係で、大変濃密なスケジュールで多忙な期間でした。

舞ロータリーから行うWebセミナーを受講し補佐としての役割や義務についてある程度の知識を仕入れたつもりではありましたが、いざ年度が始まってみますと自分の知識の至らなさを痛感させられることしきりであり、10のクラブに迷惑をおかけしてはと極めて異例ですが各クラブに対するプレ補佐訪問8補佐訪問の事前準備と挨拶回りを実施致しました。

事務局と会長様にもみ事前連絡を入れ、クラブ側からすれば日程にないいきなりの補佐の来訪であり、各クラブの皆様には戸惑われるかと思いましたが全てのクラブで温かい歓迎を頂き、今年度のガバナー方針についての事前説明や、クラブ協議会についての進行方法についても会長幹事様はじめ担当の理事さんとも事前協議をすることが出来て補佐訪問の下準備も完了。いよいよ7月15日に第五グループの要クラブとも言える熊谷ロータリークラブさんから補佐訪問をスタート。ガバナーよりご指示を頂いた各クラブの目標について熱の入った内容の濃い討論して頂きました。

これらの結果を踏まえて7月25日の行田ロータ

リークラブさんからガバナー訪問を開始。プレ訪問・補佐訪問の時と同じく温かな歓迎を頂戴しガバナー訪問は全てのクラブで大成功のうちに11月8日の吹上ロータリークラブさんの訪問で無事幕を下ろしました。

また上期中帝国ホテルで開催された地区大会においては、かなり異例づくしの大会で多くの手が必要となった中、グループの事務局の皆さんがお手伝いにお越し下さり受付や設営で大変なご尽力を頂戴しました。そのお力添えの甲斐もあって大会は成功のうちに幕を閉じることが出来ました。改めてお越し下さいました事務局の皆さんと、急な依頼にも拘わらず事務局の皆さんを派遣して頂いたクラブのご配慮に感謝申し上げます。

就任当時先が見通せないコロナ禍と、私の調整能力不足のため会長幹事会の開催が遅くなり、今年度の会長幹事様にご心配とご迷惑をおかけしたことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。

下半期には2月11日に羽生ロータリークラブ主催の3年ぶりの第五グループ「インターシティミーティング」を開催する運びとなりました。こちらについても多くの皆様のご協力の下成功させたいと思っております。

終わりに上半期の補佐業務に多大なご支援とご協力を頂きました各クラブの皆様、また支えて下さる羽生ロータリークラブの皆様へ改めて感謝しつつ下半期も努めていこうと思えます。

ありがとうございました。

# 「四つのテスト」は 他人を判断するための道具ではない

ロータリーボイス 投稿日: 2月14, 2020 By マーチン “マーティ” ポスティック・ジュニア

米国オクラホマ州、第5750地区パストガバナー、  
OKC サンライズ・ロータリークラブ

## 一言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

論争の多い今日の社会では、政治的・社会的な議論で自分の支持を表明したり、誰かの考えや発言、行動を批判したりするために、ロータリアンが「四つのテスト」を利用することがあります。意見が対立する双方の会員が、互いに「四つのテスト」を使って自分の主張を裏付けたり、相手をおとしめたりすることもあります。ソーシャルメディアでも、「四つのテスト」に背くと思われることについて意見し、そこにほかの人が意見や侮辱を追加していくといった状況です。

そうすることがロータリーに対する人びとの認識にどのような影響を与えるか、ほとんど考えもしないで。そこで私は、基本的にこう考えるのです。

「四つのテスト」は鏡。窓ではない。

私たちは「四つのテスト」をとおして他人を見るのではなく、自分自身の考え、意見、行動を考えるべきです。このテストは私たちが自分自身について判断するための鏡であって、他人を判断するための窓にはいけません。

「ある考え、意見、行動が四つのテストに背くと判断したら、それは間違っていると説明するのがロータリアンの義務だ」という話を私は聞いたことがあります。また、さまざまな話題において、論点を支持するために「四つのテスト」が引き合いに出されることがあります（それらの中には支持しがたいものもあります）。さらにネットでは、あらゆる思想や概念を支持するために、大量のいわゆる“事実”で議論の足場を固めるということも行われています。

「四つのテスト」とはそういうものではないと思います。考えをどう評価するかということより、お互いにどのように接するかということ、を、「四つのテスト」は語って

いるのだと思います。

もちろん、「四つのテスト」を守ることは簡単ではありません。「言行はこれに照らしてから」とあるように、自分がどのような考えをもっていても、大切なのは、その考えの下にどう行動するかということになります。例えば、「この人は好きじゃない」という思いがある場合、そこで何を行うべきか。私たちは、そういう思いや、自分を満足させるための否定的な行動にでたいという欲を払いのけることができます。逆に、相手に何かを言ったり、ほかの人に考えを伝えることもできます。

この点においてソーシャルメディアは物事を歪めてしまい、自分の考えに同調するコメントであれば、否定的で辛辣、または偽りであっても受け入れられてしまうのです。「四つのテスト」の名の下にそのようなコメントが投稿されたとしたら、それは明らかに公平ではなく、好意と友情を深めることなど絶対に不可能です。

そう考えると、政治的または社会的な物事について論じるときに「四つのテスト」に触れることは、それ自体がこのテストに背くことだと思うのです。人の見解に反対し、非難を浴びせながら、ある立場を支持するために「四つのテスト」を利用することなど決してあってはなりません。

私たちは、すべての友人に「四つのテスト」について学んでもらう必要があります。説き伏せる必要はありません。ロータリーは、非政治的、非宗教的な組織であることを自負しています。だからこそ、ロータリーは政府や宗教団体が踏み入ることができない領域でも活動してきることができたのです。倫理的かつ道徳的な「四つのテスト」を武器に互いを傷つけ、ロータリーの評判を汚すことはやめたいものです。



# 米山表彰

## 財団表彰

米山功労者 1回



松本 則之

寄居

米山功労者 1回



津久井 大雄

寄居

米山功労者 1回



小林 群司

行田

米山功労者 1回



馬路 宏樹

入間

米山功労者 1回



間野 尚

入間

米山功労者 17回



高柳 育行

本庄

米山功労者 19回



鈴木 早苗

和光

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



吉永 章子

入間

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



宮寺 成人

入間

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



後藤 賢治

入間

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



新井 格

入間

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



豊田 義継

入間

ポール・ハリス・フェロー



奥富 茂生

入間

ポール・ハリス・フェロー



杉田 宏充

入間

ポール・ハリス・フェロー



細田 浩司

入間

ベネファクター



浅見 健司

熊谷籠原

ポール・ハリス・フェロー



富田 義三

熊谷籠原

ポール・ハリス・フェロー



池田 敏和

熊谷籠原

ポール・ハリス・フェロー



大木 光二

熊谷籠原

**訃報** 謹んで心よりご冥福をお祈り申し上げます。

**竹間 暎** (東松山RC)

逝去年月日 2023年1月14日 享年 80歳  
 ロケター歴 1984年6月6日入会 在籍39年7ヶ月  
 2008=09年度 地区幹事、  
 2012-13年度 第1グループガバナー補佐、地区青少年交換委員会委員長、  
 地区職業奉仕委員会委員長等

## 新会員紹介

入…入会年月日 勤…勤務先 役…役職  
 生…生年月日 紹…紹介者

志木

とくに だいすけ  
**戸國 大介**

- 入 2023年1月11日
- 勤 社会保険労務士事務所  
ライトハウス
- 役 代表
- 生 1967年5月30日
- 紹 小林 八郎 國分 学



寄居

おしだ だいすけ  
**押田 大助**

- 入 2023年1月18日
- 勤 株式会社 中央園芸
- 役 代表取締役
- 生 1973年3月30日
- 紹 柴崎 猛



熊谷

まつぎき よしたか  
**松崎 由誉**

- 入 2023年1月27日
- 勤 株式会社 三和商研
- 役 代表取締役社長
- 生 1975年9月2日
- 紹 木島 一也 富田 嵩



志木

やまだ だいち  
**山田 大智**

- 入 2023年1月11日
- 勤 (合同) 志木テック
- 役 代表取締役
- 生 1989年6月2日
- 紹 小林 八郎 高橋健一郎



志木

いずみや ともひろ  
**泉谷 友広**

- 入 2023年1月11日
- 勤 三江商会(株)
- 役 代表取締役
- 生 1974年12月18日
- 紹 小林 八郎 吉原 正



# 新会員紹介

入…入会年月日 勤…勤務先 役…役職  
生…生年月日 紹…紹介者

## 志木

すずき しのぶ  
鈴木 忍

- 入 2023年1月11日
- 勤 Fuola Hair フォラヘア
- 役 代表取締役
- 生 1975年10月14日
- 紹 小林 八郎 遠藤 貴博



## 川越

おぎわら ゆきひこ  
荻原 之彦

- 入 2023年1月17日
- 勤 おぎわら歯科医院
- 役 院長
- 生 1971年3月17日
- 紹 小杉 國武 岩堀 和久



## 日高

よしの としひろ  
吉野 敏弘

- 入 2023年2月14日
- 勤 飯能信用金庫 日高支店
- 役 支店長
- 生 1971年5月16日
- 紹 白井 威



## 入間

こまがた かずひと  
駒形 一人

- 入 2023年1月12日
- 勤 株式会社 柏尾工業所
- 役 代表取締役
- 生 1970年9月7日
- 紹 菅野 茂実



## 飯能

しき ゆうじ  
志岐 祐二

- 入 2023年2月1日
- 勤 株式会社アーツコンサルタント
- 役 代表取締役会長
- 生 1952年12月7日
- 紹 市川 昭



## 会員数報告

グループ	RC名	会員数(人)									
		年 初	1 月 末	入 1 月 会 数	退 1 月 会 数	入 本 年 度 会 数	退 本 年 度 会 数	純 1 月 増 減 数	純 本 年 度 増 減 数	1 月 未 会 員 数	女 性 会 員 数
第1グループ	川越	97	102	1	1	6	1	0	5	2	
	東松山	22	21	0	1	0	1	-1	-1	2	
	小川	8	8	0	0	1	1	0	0	2	
	坂戸	29	28	0	0	0	1	0	-1	1	
	越生毛呂	14	14	0	0	0	0	0	0	1	
	川越小江戸	16	15	0	0	0	1	0	-1	2	
	川越西	24	24	0	0	0	0	0	0	5	
	鶴ヶ島	29	29	1	1	1	1	0	0	3	
	川越中央	25	25	0	1	1	1	-1	0	0	
	坂戸さつき	19	19	0	0	0	0	0	0	4	
東松山むさし	42	41	0	0	0	1	0	-1	6		
合計*1	325	326	2	4	9	8	-2	1	28		
第2グループ	朝霞	24	23	0	0	0	1	0	-1	1	
	志木	41	44	4	0	4	1	4	3	2	
	富士見	34	34	0	0	0	0	0	0	0	
	新座	22	23	0	0	2	1	0	1	2	
	和光	17	15	0	2	0	2	-2	-2	7	
	朝霞キャロット	10	10	0	0	0	0	0	0	0	
	新座こぶし	9	9	0	0	0	0	0	0	2	
	合計*1	157	158	4	2	6	5	2	1	14	
第3グループ	入間	37	37	1	0	1	1	1	0	1	
	所沢	58	59	0	0	1	0	0	1	3	
	飯能	70	70	0	0	1	1	0	0	1	
	新所沢	16	18	0	0	2	0	0	2	2	
	日高	18	19	0	0	1	0	0	1	3	
	所沢西	33	34	0	0	1	0	0	1	4	
	新狭山	17	17	0	0	0	0	0	0	0	
	所沢東	48	48	0	0	1	1	0	0	1	
	入間南	43	41	1	1	1	3	0	-2	0	
	所沢中央	20	20	0	0	0	0	0	0	2	
	狭山中央	20	20	0	0	0	0	0	0	6	
合計*1	380	383	2	1	9	6	1	3	23		

グループ	RC名	会員数(人)									
		年 初	1 月 末	入 1 月 会 数	退 1 月 会 数	入 本 年 度 会 数	退 本 年 度 会 数	純 1 月 増 減 数	純 本 年 度 増 減 数	1 月 未 会 員 数	女 性 会 員 数
第4グループ	深谷	51	56	0	0	5	0	0	5	11	
	本庄	77	91	0	0	15	1	0	14	6	
	秩父	48	48	0	0	3	3	0	0	1	
	寄居	32	33	1	0	1	0	1	1	0	
	児玉	3	2	0	0	0	1	0	-1	0	
	岡部	14	16	0	0	2	0	0	2	2	
	深谷東	69	67	0	0	2	4	0	-2	0	
	川本	6	6	0	0	0	0	0	0	0	
	皆野・長瀬	9	7	0	0	0	2	0	-2	0	
	2570バスポート	4	4	0	0	0	0	0	0	2	
深谷ノース	27	25	0	1	0	2	-1	-2	2		
合計*1	340	355	1	1	28	13	0	15	24		
第5グループ	熊谷	92	94	1	0	2	0	1	2	4	
	行田	58	58	0	0	1	1	0	0	6	
	羽生	42	43	0	0	1	0	0	1	4	
	加須	26	23	0	0	0	3	0	-3	0	
	熊谷西	7	7	0	0	0	0	0	0	0	
	行田さくら	54	52	0	0	0	2	0	-2	2	
	熊谷東	21	20	0	0	0	1	0	-1	1	
	吹上	6	7	0	0	1	0	0	1	2	
	熊谷籠原	27	30	0	0	3	0	0	3	1	
	熊谷南	25	27	0	1	3	1	-1	2	3	
合計*1	358	361	1	1	11	8	0	3	23		



ガバナー月信  
2月号  
2023年2月27日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2-5-14 ガーデンホテル紫雲閣内

【TEL】0493-21-2570

【mail】d-office@mail.rid2570.gr.jp

【FAX】0493-21-2571

【web】https://www.rid2570.gr.jp